

# 第9回 ウクライナを覚えて平和を祈る キリスト者祈禱会のご案内

2023年

2月24日〔金〕20:00～20:45

Zoomによるミーティング

ミーティングID: 835 2674 8764

パスコード: 332126



私たちは毎月24日に、  
ウクライナを覚えてのオンライン  
祈禱会を開催しております。

2022年2月24日のロシアによるウクライナ侵攻からついに1年が経ってしまいました。  
戦火は収まる兆しを見せません。

今回は、1月末から20日間、ウクライナを訪問した木村公一牧師（日本バプテスト連盟 福岡  
キリスト国際教会糸島集会牧師）をお招きして、現時点でのウクライナの状況について伺います。

「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した」  
（日本国憲法前文）

答えは単純な「イエス」か「ノー」かの答えの中にはありません。この質問をする人々は、議論をあれかこれかの二者択一へと誘導する意図を隠し持っているのです。侵略者の脅迫を受けて、自国を守るためには、敵を殺すより仕方ないように見えるときでさえも、常にそれ以外の道があり得ることを信じ、模索することが、「公正と信義に信頼し」という意味なのです。（「キリスト者・9条の会」北九州 ニュースレター 第49号（2023年1月23日）木村公一「もし、侵略されたらどうする？」より抜粋）

絶望的に見える状況の中にこそ必ず、主の御手が働くことを私たちは信じます。  
主に希望を託して、祈り続けたいと思います。どうぞ、ご参加ください。

共催：日本キリスト教協議会  
平和を実現するキリスト者ネット  
日本カトリック正義と平和協議会